

[標準様式例7-2]

(第1回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和7年12月16日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町三丁目21番1号
業 務 の 名 称	R7大宮国道管内整備効果等検討業務
業 務 場 所	大宮国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	1. 交通量推計の数量増 2. 費用対効果分析の数量増 3. 事業費整理の追加 4. 工期延伸
履 行 期 間 (自)	令和7年5月24日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月19日
変 更 前 の 契 約 金 額	19,998,000円(税込み)
変 更 金 額	+ 3,344,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	23,342,000円(税込み)
変 更 理 由	1. 交通量推計 2. 費用対効果分析 国道17号のネットワーク整備計画の検討に向け、必要が生じたため数量増する。 3. 事業費整理 国道17号のネットワーク整備計画の検討に向け、必要が生じたため追加する。 4. 工期 上記の変更により、工期を91日間延長し、令和8年3月19日までとする。

(第2回) 契約変更の内容

変 更 契 約 年 月 日	令和8年2月26日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町三丁目21番1号
業 務 の 名 称	R7大宮国道管内整備効果等検討業務
業 務 場 所	大宮国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変 更 し た 内 容 に つ い て 記 述 す る)	1. 交通量推計の数量増 2. 交差点の立体化検討の追加 3. 工期延伸
履 行 期 間 (自)	令和7年5月24日
履 行 期 間 (至)	令和8年5月29日
変 更 前 の 契 約 金 額	23,342,000円(税込み)
変 更 金 額	+ 1,617,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	24,959,000円(税込み)
変 更 理 由	1. 交通量推計 埼玉県南部の国道17号バイパスの整備方針を検討するにあたり、必要が生じたため数量増する。 2. 交差点の立体化検討 埼玉県南部の国道17号バイパスの整備方針を検討するにあたり、必要が生じたため追加する。 3. 工期 上記の変更により、工期を71日間延長し、令和8年5月29日までとする。

(第3回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 8 年 5 月 2 8 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 取締役常務執行役員 東京本社長
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町 3 - 2 1 - 1
業 務 の 名 称	R 7 大宮国道管内整備効果等検討業務
業 務 場 所	大宮国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	○交通量推計 ・国道 1 7 号新大宮バイパスの 4 車線化にあたり、北町ICの整備方針を検討する 必要が生じたため、数量増する。 ○工期延伸 ・上記の変更により、工期末を令和 8 年 5 月 2 9 日から令和 8 年 6 月 3 0 日に 変更する
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 5 月 2 4 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 6 月 3 0 日
変 更 前 の 契 約 金 額	2 4 , 9 5 9 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 9 3 5 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	2 5 , 8 9 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	1. 交通量推計 国道 1 7 号新大宮バイパスの 4 車線化にあたり、北町ICの整備方針を検討する 必要が生じたため、数量増する。 2. 工期 上記の変更により、工期を 3 2 日間延長し、令和 8 年 6 月 3 0 日までとする。